



ヘルメットホルダーステーキット 取扱説明書

- この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- 取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
- 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

商品番号：08 01 0119
適応車種：汎用（GSR250他）

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

- GSR250用をメインとしている汎用ヘルメットホルダー。
- ヘルメットホルダーステー取り付け位置をライセンスプレートと共付けとし、ヘルメットは乗車位置左側に取り付け可能としております。
- また他の車種（原付1種、原付2種、二輪車等）にも取り付け可能な様、ライセンスプレート取り付け部の穴を長穴の仕様としており、ライセンスプレートステーがヘルメットを取り付けても耐えうる強度のある車両であれば取り付け可能となっております。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

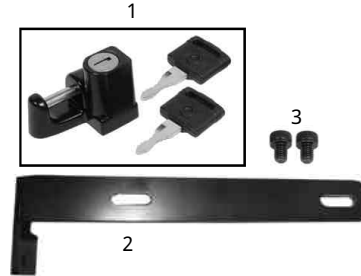
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

弊社製品取り付け前には必ず再使用部品の点検を行って下さい。ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、部品が交換限度に達している場合は、必ず新品部品に交換して下さい。

ヘルメットホルダーにヘルメットを取り付けたままの走行や車両移動はご遠慮下さい。(ヘルメットが他の部品へ干渉し、ヘルメットの破損（破損によるヘルメット防護機能の低下）や重大事故に繋がる可能性があります。)

GSR250対応ですが、別途フェンダーレスキット等を取り付けている場合、対象外となります。

別車種に取り付ける場合、フェンダーレスキットやライセンスプレートの取り付けステーがアルミ製の場合、強度不足等により、ステーが変形、折損する可能性が充分にある為取り付けはご遠慮下さい。



番号	部品名	数量	リペア品番	入数
1	ヘルメットホルダーASSY.(鍵2個付き)	1	50710 GEY T10	1SET
2	ヘルメットホルダーステー	1	50711 GJ5 T00	1
3	ソケットキャップスクリュー 6x8	2	00 00 0425	5

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～取り付け要領～

- ヘルメットホルダーステーにヘルメットホルダーをソケットキャップスクリュー6x8で締め付けます。プレートの方に注意して下さい。
- ネジロック剤を塗布して下さい。
- 防犯性を高めたい場合、盗難防止ネジをキット付属のネジと同じ長さの物を別途購入し、取り付けして下さい。(その場合、下記の締め付けトルクが異なる場合があります。)

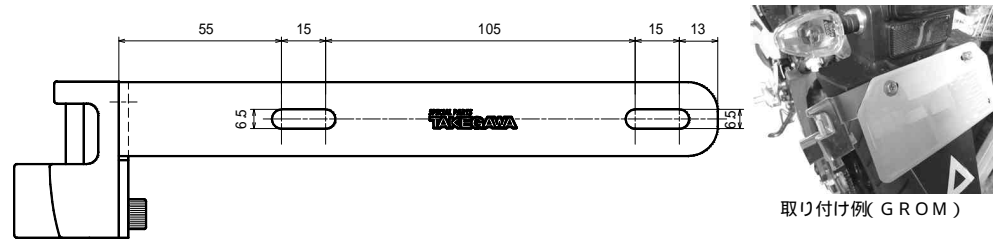
△注意:必ず規定トルクを守る事。
トルク:6N・m(0.6kgf・m)

- ライセンスプレートを取り外し、フェンダーとライセンスプレートとの間に挟み込む様に取り付けます。
- ヘルメットホルダーステーを挟み込む事により、ネジの引っ掛かりが浅くなった場合、別途適した長さのネジに交換する事をお奨めします。



GSR250以外に取り付ける場合

他車種へ取り付けの場合、車両のライセンスプレート部の取り付け幅を充分に確認し、取り付け対応幅の以内であれば取り付け可能です。



注意 この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所ではエンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかったら、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、酸化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。
- ヘルメットホルダーにヘルメットを取り付けたまま走行しないで下さい。(ヘルメットがタイヤ等に接触し、重大な事故を起こす可能性があります。)
- ヘルメットホルダーにヘルメットを取り付けたままの走行や車両移動はご遠慮下さい。(ヘルメットが他の部品へ干渉し、ヘルメットの破損（破損によるヘルメット防護機能の低下）や重大事故に繋がる可能性があります。)

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒584-0069 大阪府富田田市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857